

令和7年度 第9回江北町総合教育会議 議事録

- 1 日 時 令和8年2月3日(火) 14:00~15:00
- 2 場 所 公民館2階講座室
- 3 出席者 下表のとおり

【構成員】

番号	役 職	氏 名
1	町長	山田 恭輔
2	教育長	牟田 久俊
3	教育委員	浪瀬 隆一
4	教育委員	江崎 陽子
5	教育委員	溝口 泰弘
6	教育委員	田中 薫

【こども教育課・学校づくり推進室】

番号	役 職	氏 名
1	課長(兼室長)	坂元 弘睦
2	課長代理	峯 清美
3	主任指導主事	内川 梨恵子
4	主査	山口 香奈

【事務局：総務政策課】

番号	役 職	氏 名
1	副町長	山下 宗人
2	課長	山中 博代
3	課長代理	小野 政己
4	主事補	古賀 優梨愛
	会計年度任用職員	川崎 政隆

- 4 議題 (1) 学力向上対策について
(2) 部活動地域展開について
(3) 施設老朽化対策について
-

○開会（山中課長）

○あいさつ（山田町長）

○議題（1）学力向上対策について

—こども教育課 峯代理より令和7年度英検全員受験の成果報告—

【山田町長】

3月の総合教育会議では、第3回の合否も含めて報告をしてほしい。

【田中委員】

英語だけでなく他の勉強もしてほしい。英検は学習習慣を身に付けるために行ったこと。現実には5年生や6年生を見ていたら、宿題をしていない子ども達が多すぎる。登校してから宿題をしている子がすごく多い。授業と授業の休み時間や授業中に殴り書きのようにしている。もう少し宿題を出すことを徹底してほしい。これは、英検受験の前の段階。勉強している子はしている。ただ、授業中にしている子はちゃんと勉強になっているのか心配。

【山田町長】

宿題に関して現状はどうなっているか。

【内川指導主事】

定期的に宿題を出している。出しているがしてこない。自宅でしてこない子が一定数いる。

【田中委員】

宿題を出さないのは1人2人ではないので、それをもう少し厳しくしてほしい。宿題は家でしてくるもの。今日の勉強の復習や今後の授業に必要なだから家でしっかり習得してほしい。宿題を役目すましにするのは違う。先生方はそれを認めているのか。

【山田町長】

今の教員は、宿題は出すけどそのあとの調整はしないのか。してきていないとしても怒らないのか。そもそも宿題だけど必須じゃないのか。そういう時代の流れがあるのか。

【内川指導主事】

一定数は宿題をしてこない、出さない子ども生徒はいる。出さないまま終わってしまうこともある。宿題の未提出が続くと家に連絡をしているが、「家庭の中で必ずさせてください。」「寝ないでさせてください。」という事にはならないので突き詰めることは出来ない。先生方もそこは困っている。逆になぜしてこないのかを考え、宿題の在り方や家庭学習時間確保の時間も考えて今後学校と協議をしないといけないと思っている。

【山田町長】

宿題をしない・出来ていない理由を先生方は知っているのか。例えばあまりにも忙しく、宿題をする時間が取れていない等。時間がないというパターンはあまりないと思う。色々事情はあると思うが、宿題をしてみても分からないから書けていないのだと思う。家に帰っても教える人がいない、調べ方も知らないから書いていない。英語だと最近辞書を使っていない。昔は分からないことがあったら辞書で調べるのが普通だったが、子ども達が今持っている辞書は新品。宿題の内容が分からないのは、先生方・保護者の教え方より勉強の仕方が分からないのではないか。使わないのであれば、入学祝に辞書を渡さないでいい。

もちろん学力向上のために英検受験をしているが、そもそも学習習慣の定着というところが課題になっている。例えば宿題をする習慣がついていないのであれば、小学校低学年の時からきちんと宿題を出す習慣をつけることが大切。宿題の提出率は分かるのか。

【内川指導主事】

担任の先生がチェックをしている。黒板に宿題を出していない生徒の名前を書いたりしている

【江崎委員】

宿題をしている子でも、答えを持っていてそのまま丸写しをしている子もいる。それは宿題の意味がないと教えても、「先生が、分からなかったら見ていいって言っているから。」と。でも、ほとんど答えを写している。昔は先生が丸付けをしていたから答えが家にあることはなかったが、今は家庭で丸付けをしてやり直しまでしているので、答えが家にある。でも、本人がしているのは丸写し。丸写

しをすることは許可しているのか。

【内川指導主事】

極端な話、宿題をしない子には「答えだけでも写しておいで」と伝えている。

【山田町長】

学習習慣の定着で考えると宿題をしないよりも答えを写して出す方がいいと思う。でも理想は、答えは見ないで解いて、間違えたところ分からなかった部分は赤ペンで書き直してほしい。

このまま英語検定受験対策授業を行ってもいいのか。英語検定よりも宿題を提出することを定着させた方がいいのかもしれない。

【浪瀬委員】

家庭学習というのは自主的な学習だと思う。それが出来ていないから、学校で宿題を出している。以前、家庭学習のやり方を分かりやすくして保護者に配ったと思うが、もう一度確認したがいいと思う。

○議題（２）部活動地域展開について

—こども教育課 坂元課長より江北中学校部活動地域展開に関する方針の説明—

【山田町長】

江北中学校における実施状況と休日の地域展開の方向性を見ると、男子バスケットボールの方向性は、①or②+③となっていて、結局どれでもいいようになっている。①・②・③は中身がかなり違うはず。方向性を決めるときは、実際に関わっている方と話してみないといけない。

○議題（３）施設老朽化について

—こども教育課 坂元課長より小中学校施設修繕計画進捗状況について説明—

【江崎委員】

トイレの修繕はいつするのか。

【坂元課長】

トイレの修繕については、この計画に含まれていない。

【江崎委員】

ランドセル置き場が大きくなったり、手洗い場が自動になったりしているが、

そういうことじゃない。トイレが綺麗じゃないといけない。習字教室に来る子どもたちは来てすぐに「トイレ貸してください。」と言う。学校でしないのか聞いたら、「学校のトイレは汚くてできない。」と言っている。大人がしてあげたい修繕と子ども達がしてもらいたいことは、違うのかもしれない。今後トイレの修繕は考えているのか。

【坂元課長】

前回、問題になっていた匂いは解消されている。洋式化にしてあげたいという気持ちは大きいですが、今の和式トイレを洋式トイレにすると、ドアが開かなくなるなどスペースの問題があり、大掛かりな工事になるため今回の計画からは落とされている。

【山田町長】

現在、「学校でトイレできない症候群」のような社会的な問題がある。和式では出来ない。衛生的な問題もあり、臭い・汚いトイレでは出来ない。また最近の新しい家のトイレは今の公共施設のトイレとはかけ離れているので出来ない子もいる。

【牟田教育長】

授業参観などで学校に行く度にトイレを一通り確認するが、以前に比べたら匂いも少なく、汚れも改善されている。掃除も徹底されていて先生方も気を付けている。確かに、家庭のトイレがどんどんレベルが上がってきている。海外にも輸出するくらい日本のトイレは素晴らしいところがある。そういう家と学校のトイレの差があるのは事実。古いままでいいのかという議論もあるが、やはり公共施設としての最低限の設備はしないとけない。

○閉会（山中課長）